



名鉄病院 news letter

人に寄りそう 命と向き合う

平成30年 初冬号

脳神経内科のご紹介 脳神経外科のご紹介



撮影:予防接種センター 谷口 恵

早いもので、今年も終わりが近づいてきましたが、皆様にとって平成最後の年はどうだったでしょうか。4月には診療報酬改定があり、7月、8月の酷暑、更に新専門医制度の発足、医療構想、働き方改革など色々な議論がありました。

特に働き方改革は、今後更に議論が深まっていく問題ですが、当院のように救急医療を積極的に行っている病院には重い課題です。

昨年度は、救急車の受け入れがとうとう7,000台を超え、職員への負担も尋常ではありませんでした。医師等の負担軽減のため、労働時間の短縮に向けて、当番制の徹底やタスク・シフティング等で負担の軽減を図るつもりですが、大きな課題です。救急医療を通し、地域医療を守るという名鉄病院の役割をこの先継続すると同時に働き方改革にも対応しなければならない、本当に難しい時代になったものです。今後も地域の皆様と共に歩んで参りますので、名鉄病院の運営のため皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



名鉄病院
病院長
細井 延行





脳神経内科のご紹介



脳神経内科 部長 内田 圭



平成30年7月より宮尾眞一先生の後任として部長に就任しました。平成22年4月に名鉄病院に赴任して8年間、外来・病棟・生理検査など一般臨床業務に勤しんできました。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いします。

タイトルにもありますように、平成30年10月より標榜科が「神経内科」から「脳神経内科」へ変更となりました。標榜診療科名変更のねらいは神経内科の診療内容をよりよく一般の方々に理解していただくことにあります。わが国で診療科として「神経内科」の標榜が認可されたのは1975年です。新聞の全面広告で「神経内科をご存知ですか」というキャンペーンを2013年から行っております。しかしながら、いまだに心療内科や精神科と混同されることがある一方、脳卒中や認知症などのコモンディジーズを専門的に診療する科であることが広く知られていない状況が続いております。このことにより、まず神経内科を受診してほしい患者さんが神経内科受診を思いつかずに、診断がつかない状態が何年も続いたり、適切な治療のタイミングを逸したりすることが現在でも生じております。「脳神経内科」という名称に変更することにより、脳・神経の疾患を内科的専門知識と技術をもって診療する診療科であることがわかりやすくなります。また、診療内容が世間に広く知られている「脳神経外科」の内科側のカウンターパートである、との位置づけが明確になります。このことは神経内科の専門診療を必要とされる患者さんの大きな利益になります。以上の理由により、日本神経学会として標榜診療科名を「神経内科」から「脳神経内科」に変更することといたしました。

脳神経内科医は、大都市に集中している傾向が他診療科に比べて顕著です。太平洋ベルト地帯にかなりの割合で集中しています。北陸や東北・北海道・九州に行くと、脳神経内科医は常勤医なしとか、非常勤で週2日外来診療に来るのみの病院が多いです。当然脳卒中や髄膜脳炎・てんかん等のコモンディジーズは、一般内科あるいは脳神経外科で診療しています。愛知県は脳神経内科医が多く、診療の範囲が周囲に理解されているので、比較的スムーズに業務が行えております。今後もさらに神経疾患の診療に邁進していきたいと考えております。



脳神経外科のご紹介



名鉄病院の脳神経外科で診療する主な疾患をご紹介します。

① 脳血管障害

当科が担当する脳血管障害は脳出血、くも膜下出血などが挙げられます。脳出血は出血部位、出血量、症状に応じて手術治療や点滴などによる保存的治療が行われます。くも膜下出血に対しては患者さんの病状を確認した上で出血の原因検索を行い、一番多い原因である脳動脈瘤の大きさ、形状、部位に応じて開頭手術による治療、血管内手術による治療を使い分けております。また、脳神経内科から脳梗塞の精査などで確認された頸動脈狭窄に対して頸動脈ステント留置術を行っております。



脳神経外科 部長
竹内 洋太郎

② 脳腫瘍

頭部CT、MRIなどで腫瘍を確認した場合に治療を開始していきます。現在良性脳腫瘍に対しては診断および摘出手術を行っております。悪性脳腫瘍に対しては摘出手術のみで治療が終了するものではないため、今後の加療を行うにあたり適切な医療機関に紹介することが多いです。転移性脳腫瘍の中でもYナナイフ治療を行うことが適切と考えた場合には地域医療連携室を経由し北区にあります大隈病院を紹介させていただいております。下垂体腫瘍に対しては手術治療が適切と判断した場合には名古屋市立大学病院へ紹介しています。

③ 頭部外傷

頭部外傷の急性期には様々な症状が出現いたします。それらに対して必要に応じて手術治療などを行います。また、慢性硬膜下血腫は増加しており当院の手術数の約5割を占めています。必要に応じて小開頭で行うなど病状に応じて治療に当たっています。

④ 水頭症

歩行障害、尿失禁、認知症を3徴とした正常圧水頭症は当院においても多くの手術を行っております。大部分は腰椎腹腔シャント術で行っております。

⑤ 三叉神経痛、顔面痙攣

これらの疾患は内服加療から開始することが多いです。両者とも無効時には後頭下開頭により血管を神経から離す減圧手術が行われる場合があります。それ以外に顔面痙攣の場合はボトックス注射を行うことも多く当院でも多くの方が注射をされております。また、三叉神経痛についてはYナナイフ治療が奏功することもありその場合は上記脳腫瘍と同様に北区の大隈病院を紹介させていただいております。

⑥ 痙性麻痺に対する治療

脊髄損傷や脳卒中を含め脳損傷後の慢性期に過度に筋肉の緊張が亢進してしまう状態として痙性麻痺(痙縮)があります。実生活を送るにあたり大きな支障になっていることも多々見受けられます。当院では脊髄腔に筋緊張を和らげる薬を注入するポンプを植え込む手術を行っております。また、ポンプを使用しない場合でも、痙縮を起こしている筋肉に対して直接ボトックス(ボツリヌス毒素)を注入することにより治療効果を得ております。

以上が代表的な担当範囲です。患者さんの状況に応じて適切な対応を心がけてまいりますのでよろしくお願いいたします。

救急医療功労者として愛知県知事表彰を受賞



名鉄病院では、9月9日の「救急の日」にちなんで開催された「愛知県救急医療推進大会」において、細井延行病院長が救急医療功労者として愛知県知事表彰を受賞しました。これは、同院が「断らない救急」を合言葉に積極的に救急医療に取り組み、昨年度も7000台を超える救急車を受け入れ、5年前と比べると受け入れ台数を180%近くに増加させた実績などが評価されたものです。同院では、今後も救急隊などとの連携を一層強化し、救急医療に対する地域の要請に応えていきます。



小児科病棟ミニコンサート

特定非営利活動法人「ふくふくばるーん」は、入院している子どもたちや、付き添うご家族に「笑顔」と「楽しい刺激」を届ける活動をされています。当院の小児科病棟へも訪問され毎月第1金曜日の午後2時から、バルーンで動物や、春には桜、梅雨には傘にかたつむり、ハロウィンのカボチャにクリスマスリースなど 季節にあつたものを作ったり、集団遊びができるように「バルーンバレー」などを行っています。そしてイベントとしてプレイルームでできるミニコンサート(写真)もを行い、皆さん楽しみました。



名鉄病院

〒451-8511 名古屋市西区栄生 2-26-11
URL <http://www.meitetsu-hospital.jp/>
TEL 052-551-6121 (代表)



経営主体

名古屋鉄道健康保険組合

病床数

HCU	12床
一般病床	321床 (7:1看護)
地域包括ケア病床	40床
合計	373床

診療科目

- | | | | | |
|--------|--------|-------------|--------|--------|
| ●内科 | ●循環器内科 | ●腎臓内科 | ●消化器内科 | ●呼吸器内科 |
| ●神経内科 | ●血液内科 | ●内分泌・代謝内科 | ●小児科 | ●外科 |
| ●消化器外科 | ●整形外科 | ●リハビリテーション科 | ●脳神経外科 | ●婦人科 |
| ●皮膚科 | ●泌尿器科 | ●女性泌尿器科 | ●耳鼻咽喉科 | ●眼科 |
| ●麻酔科 | ●放射線科 | ●病理診断科 | | |

診療センター

- | | | |
|-----------|-------------------|-----------|
| ●内視鏡センター | ●認知症疾患医療センター | ●糖尿病センター |
| ●肝臓疾患センター | ●関節鏡・スポーツ整形外科センター | ●ウロギネセンター |
| ●予防接種センター | ●健診センター | |

専門外来

※予約制（一部を除く）

- | | | |
|------------------|------------|-------------------|
| ●禁煙外来 | ●リウマチ膠原病内科 | ●スポーツ内科（他院から紹介のみ） |
| ●ASO外来 | ●ペースメーカー外来 | ●肝臓外来 |
| ●シルバークリニック | ●インスリン導入外来 | ●糖尿病眼合併症外来 |
| ●糖尿病透析予防外来 | ●フットケア外来 | ●乳児健診 |
| ●小児慢性疾患外来 | ●乳腺外来 | ●ストーマ外来 |
| ●関節鏡外来 | ●スポーツ外来 | ●脊椎外来 |
| ●小児整形外来（月1回・不定期） | ●女性泌尿器科外来 | ●音声外来 ほか |



1号館前の名鉄病院駐車場について 平日7時～17時の利用で、来院・お見舞いの方は割引サービスが可能です。1号館1階Aブロックから2階総合受付に駐車券を事前に提示して割引認証を受けてください。
また、病診連携専用の駐車場も用意しておりますので、詳しくは地域連携室までお問合せください。



病診連携・紹介状に関するお問い合わせは

地域医療連携室 TEL. 052-586-5755 FAX. 052-586-5756

本紙内容に関するお問い合わせは

事務部事務1課 TEL. 052-551-6299 FAX. 052-551-6711